

◎基本構想策定時検討内容

○市民検討委員会提案一覧

No.	タ イ ト ル 案
1	で♡（あい）ターミナルかんおんじ（出会いターミナルかんおんじ）
2	心のまんなかターミナルかんおんじ
3	金運スポット道の駅・銭形ターミナル
4	kanonji Connect terminal 観音寺(かんおんじ)「結(むすぶ)」ターミナル
5	kanonji tunagu terminal 観音寺「つなぐ」ターミナル
6	観音寺市民の生活が見える場所
7	ワクワクドキドキ 感on路 四国のコアターミナル

○当初事務局案

No.	タ イ ト ル 案
1	四国まんなか「結(むすぶ)」ターミナル

○前回事務局案

No.	タ イ ト ル 案
1	四国まんなか「出会う」ターミナル

◎今回提案内容

No.	タ イ ト ル 案	ポ イ ン ト
1	四国まんなか「出会う」ターミナル	少し硬いイメージがあるので、どこかにアイコンを入れるか、表現の中に方言を使用するとかはどうでしょう
2	四国のまんなか みんなのまんなか「出会う」ターミナル	多様な市民の利用を見込む「道の駅」計画となったので、「みんなの」というキーワードをできたらよい。
3	四国まんなか金運スポット銭形	
4	四国のまんなかへ集う、 楽市・楽座観音寺	観音寺の原点は、西讃、東予、阿波からの人と物産の集散地であった。 ヨーロッパの町の中心施設は、教会で自然に人が集まるが、日本の市街地は恣意的で強制。 中世末期以降は観音寺のような神社仏閣の門前町が発達したが、戦国時代になると城下町に税優遇の楽市楽座を開設し、楽市楽座では商人から税は徴収せず、戦時の戦費負担や兵役、土木工事などの役務を課した。これにより城下に人を集め、戦時の費用や兵を確保した。 現在の街おこしに通ずるものがある。 なお楽市楽座の商標登録は、1997.3に岐阜県のコンサルが取得したが2007.3に権利解消済み。 全国各地の民間や市町村で使用例がある。
5	減災	キーワードとして

これまでの案及び今回の案を踏まえ、基本計画のサブタイトル案のご提案をお願いします。